

学習課題(小学校3年生)



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「詩を味わおう」（教科書112～115 ページ）に取り組めます。

(1) 二つの詩を音読しましょう。

※暗唱(教科書を見ずに、声に出して唱えること)に
ちょうせんでできるとすばらしいです。

(2) 音読や暗唱を、お家の人に聞いてもらいましょう。



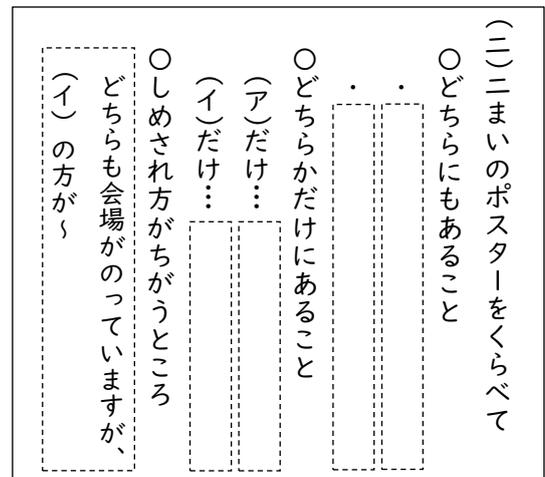
◆「ポスターを読もう」（教科書 118～121 ページ）に取り組めます。

(1) 118 ページを読んで、ポスターのつくりをかくにんしましょう。

(2) 120 ページと 121 ページの2枚のポスターを見て、あなたはどちらのポスターの方がおきやくさんがお祭りに行きたくなると思いますか。選んだ理由をノートや取組シートに書きましょう。

(3) 2枚のポスターをくらべて、次のことをノートや取組シートにまとめましょう。

- ・どちらにもあること
- ・どちらかだけにあること
- ・しめされ方がちがうところ



(3) 書き方の例

(4) 119 ページの黄色いわくのぶぶんを読んで、ポスターを読むときの大切なことをかくにんしましょう。

◆「へんとつくり」（教科書 122 ページ）に取り組めます。

(1) 教科書を読み、「へん」と「つくり」とはどのようなものなのかノートや取組シートにまとめましょう。

(2) 122 ページにある「へん」と「つくり」と同じ部分をもつ漢字を、148～151 ページ「これまでに習った漢字」から見つけて書きましょう。

◆ 115～123 ページで学習する新出漢字（「両」～「港」）を練習します。

(1) 156 ページを見て、ひつじゅんを指で書いておぼえましょう。

(2) 読み方、使い方を声に出して言ってみましょう。

(3) 出てきた漢字を使って、文を作りましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・それぞれの詩について「いいな。」と思ったところや言葉について話し合うなど、親子で詩を楽しんでいただければと思います。
- ・暗唱には、集中力を高めたり、言葉の感性を磨いたりするなどの効果があります。暗唱できた際は、達成感を味わえるよう大いに認めてあげてください。
- ・「へんとつくり」では、国語辞典を活用するのも効果的です。